ECTM・ECOTECH MIYAMA

ミヤマの乾燥装置（ロータリーコイルドライヤー）

山本技研工機㈱の特許技術です。

概　　要

ロータリーコイルドライヤー(RCD)は、円筒形の本体の中で蒸気加熱されたコイル・パドルの回転により処理物を破砕し、表面積を広げながら加熱を行う事で、処理物を乾燥・減容させる間接加熱型の乾燥機です。

メ リ ッ ト

- 僅かなキャリアエアーで乾燥を行う→排気風量が少ない→熱効率が良い。
- 回転型乾燥機の中では適用範囲が広く、処理対象物の条件応じて、連続式、バッチ式、連続2段式などバリエーションが豊富です。

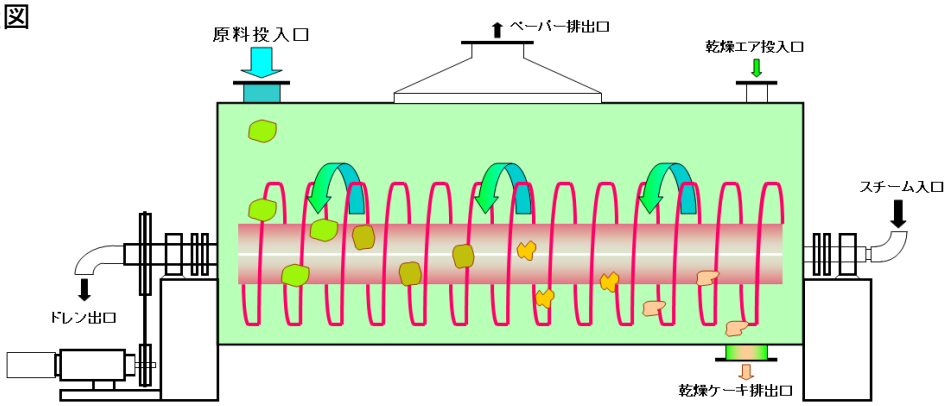
処理対象物

無機及び有機の汚泥や、珈琲粕、茶粕等の乾燥が可能ですが、加熱面にスケーリングを起こすもの、加熱・攪拌すると増粘してダンゴ状になるもの(芋類・でんぷんetc)は、構造上、乾燥が困難です。

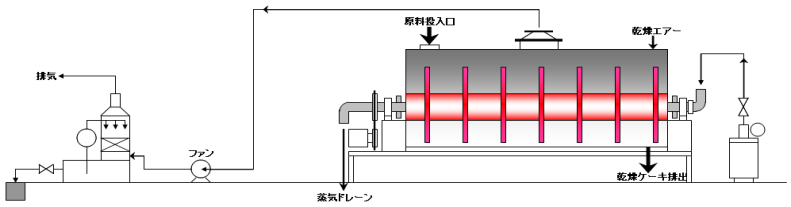
付 属 機 器

投入ホッパー及びスクリューフィーダー、スクラバー、脱臭装置等、最適なものを提案致します。

本体構造図



標準フロー図



標準機種（下記は一例ですので、実際にはユーザー個別対応となります。）

型式＼仕様	使用動力(kw)	パドル径(mm)	設置面積(mm)	本体機長(mm)	処理量(kg/hr)
RCD－50	3.7 kw	φ 500mm	1,000mm×2,500mm	2,000mmL	50 kg/hr
RCD－100	5.5 kw	φ 650mm	1,200mm×4,000mm	3,200mmL	100 kg/hr
RCD－400	7.5 kw	φ 800mm	1,500mm×5,000mm	4,200mmL	400 kg/hr
RCD－600	11 kw	φ 1,200mm	2,000mm×5,500mm	4,500mmL	600 kg/hr

ミヤマ株式会社　環境装置事業部　　〒381-2283 長野県長野市稲里一丁目5番地3
TEL026-285-4183　FAX026-285-3551　E-mail:souchi@miyama.net　http://www.miyama.net

総合環境企業
ミヤマ株式会社